

大人の定期予防接種 ※いずれも、希望者のみの接種です。

ワクチンの種類	対 象 者	接種回数	接 種 方 法	接 種 費 用
高齢者インフルエンザ 新型コロナウイルス	①接種日時点で65歳以上の方 ②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがある方（身体障害者手帳1級相当）	毎年1回 （秋冬）	市内医療機関一覧表（P19・20）で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。市外で受ける場合は、保健センターまでお問い合わせください。 ※詳細は広報すわやホームページ等でお知らせします。	接種費用（自己負担額）や費用補助については、広報すわやホームページ等でお知らせします。 ※個別に通知は行いません。
高齢者用肺炎球菌	①接種日時点で65歳の方 ②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがある方（身体障害者手帳1級相当） ※ただし、①②とも過去に肺炎球菌ワクチン（23価）を接種したことがない方 ※①の対象者には、65歳の誕生日の翌月に案内通知・予診票をお送りします。	1回	市内医療機関一覧表（P19・20）で実施医療機関を確認し、予約をしてから受けてください。②の対象者および市外で受ける場合は、保健センターまでお問い合わせください。 ※任意で再接種する場合は5年以上の間隔をあけてください（全額自己負担）。	接種費用（自己負担額）や費用補助については、案内通知でご確認ください。

■4月から定期接種となる予定の予防接種

帯 状 疱 疹	①令和7年度年齢が65歳の方および65歳を超える方については、5年間の経過措置により5歳年齢ごと（70、75、80、85、90、95、100歳（※））の方 ※100歳以上の方については、令和7年度に限り全員対象 ②接種日時点で60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能の障がいがある方（身体障害者手帳1級相当）	※詳細は対象者に令和7年4月以降、個別通知でお知らせします。
---------	--	--------------------------------

お薬のことでお困りの方は、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください

■ポリファーマシーを予防しましょう

ポリファーマシーとは、多くの薬（6種類以上が目安）を服用することにより、副作用などの有害事象を起こすことです。単に服用する薬の数が多いことではありません。かかりつけ薬局やお薬手帳を持つことで、医師や薬剤師が飲み合わせの悪い薬がないかなどチェックすることができます。



■ジェネリック医薬品を使いましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、先発医薬品と同等の効き目があると国が認めた医薬品です。多くは費用が安く、味や大きさなどが飲みやすく工夫されている物もあります。医師や薬剤師に、利用について相談してみましょう。

